



創価大学

Discover your potential
自分力の発見



2021 Study abroad Guidebook

2021年度 留学ガイドブック



Study Abroad

Contents

創価大学の留学の実態……02

2021年度留学カレンダー……03

創価大学の留学制度……04

◎短期留学 ◎長期留学

留学先一覧……07

◎交換留学 ◎短期海外研修

留学準備……12

◎留学までのステップ ◎情報収集

短期研修について……14

交換留学への出願・選考の流れについて……15

◎学内選考応募資格

◎留学先大学への出願手続き ◎渡航準備

◎出発・留学中 ◎帰国

留学のための奨学金……16

(給付型奨学金)

◎創価大学国際奨学金

◎日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)

◎公益財団法人佐藤陽国際奨学財団

◎官民協働海外留学支援制度トビタテ!留学JAPAN

◎公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団

(貸与型奨学金)

◎日本学生支援機構第二種奨学金

長期留学にかかる費用……17

留学に関する諸手続き……19

◎留学に関する学内手続き

◎留学に関する学外手続き

留学における危機管理について……20

留学モデルケース……23

◎交換留学A ◎交換留学B ◎私費留学

最後に国際課からメッセージ……26

本学では、外務省が発出する危険情報レベルが2(不要不急の渡航は止めてください)以上の国・地域には海外派遣していません。新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、危険情報レベルおよび感染症危険情報レベルが引き上げられたことを受け、本学では2020年2月にすべての海外留学派遣を一時中止しました。

本学では、上述の危険情報レベルの引き上げに限らず、留学先国・地域での暴動・テロ等の政情不安、疫病の発生も含め、派遣学生の健康、安全および良好な修学環境の確保が困難と思われる場合は、留学プログラムの延期・中止を決定することがあります。

◎お問い合わせ 創価大学国際課 Tel.042-691-8200

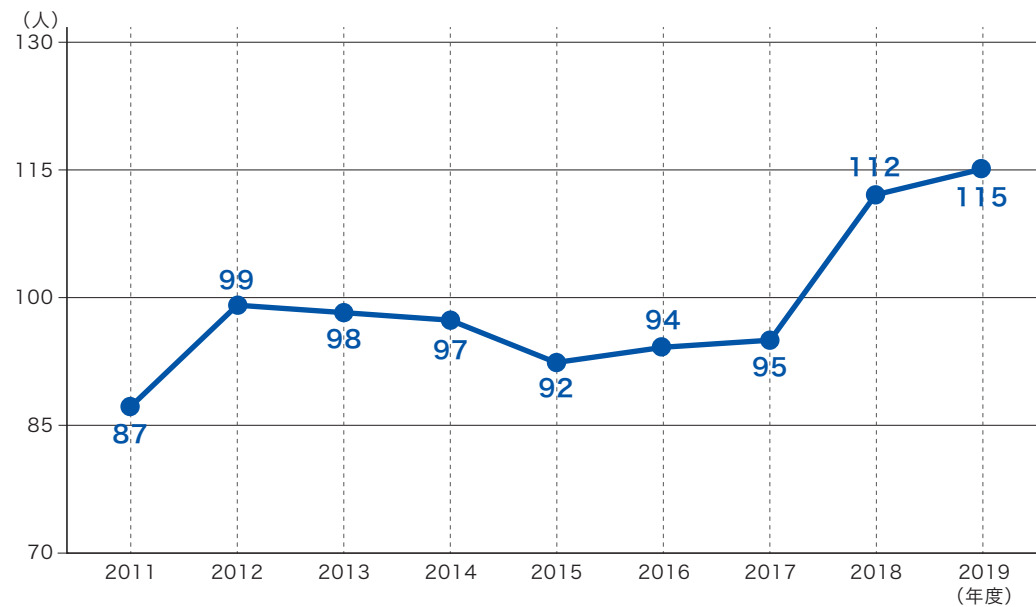
創価大学の留学の実態

本学では開学以来、グローバルなステージで新たな価値を生み出す「創造的世界市民」の育成に取り組んできました。

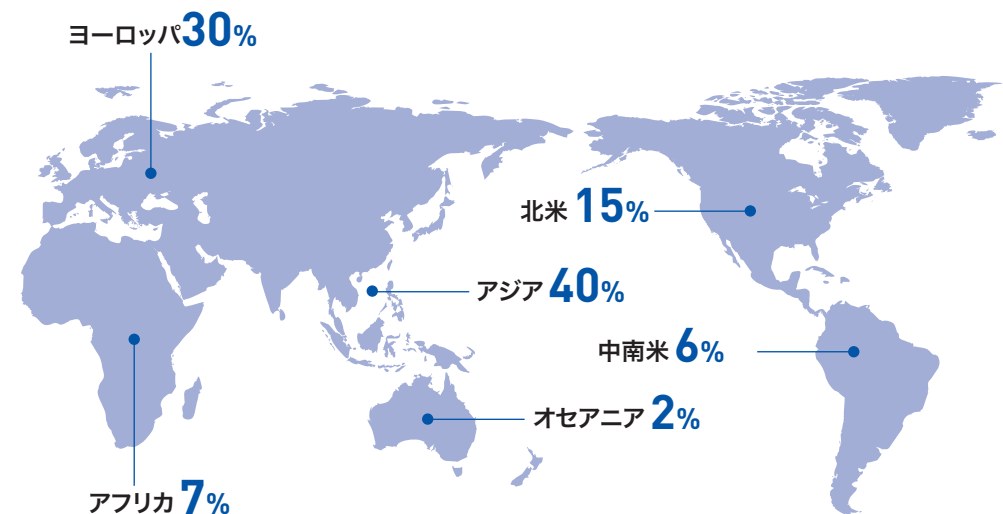
2014年に採択された文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」(SGU)で掲げた目標達成に取り組む中、現在は海外62カ国・地域、225大学と学術交流協定を締結しています。

また、毎年約900名(学生数の約1割強)の学生が留学・海外研修(単位認定を伴うもの)を経験すると同時に、53カ国・地域から集う約600名の留学生在が本学で学んでいます。

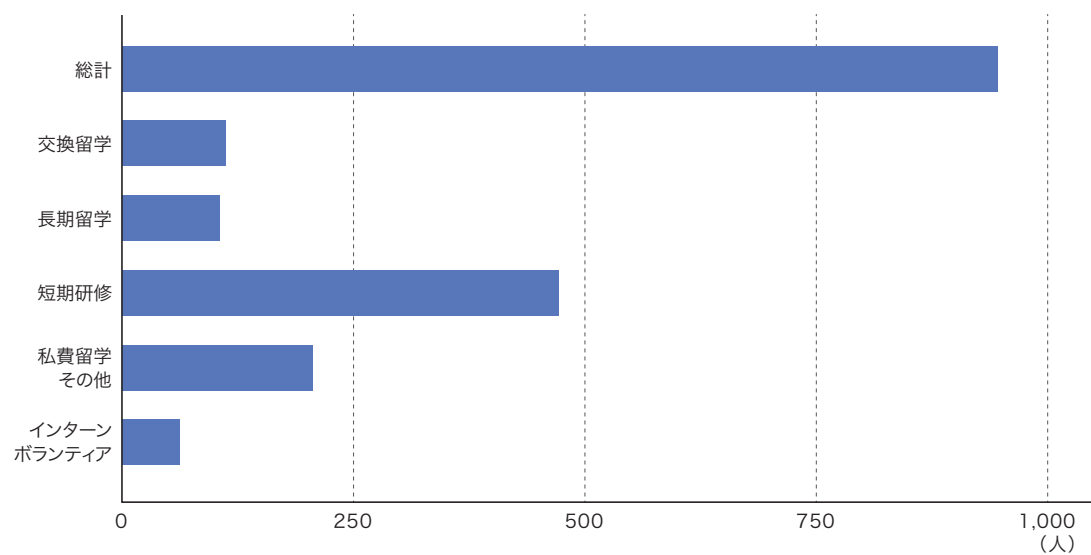
□ 交換留学派遣学生数の推移



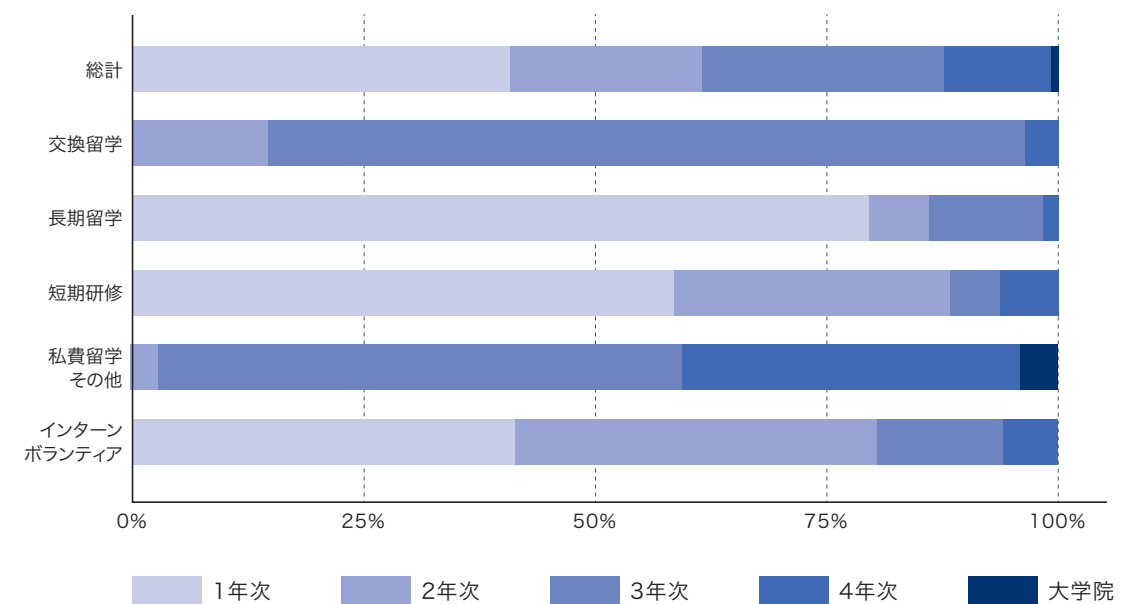
□ 交換留学生の留学地域(2019年度)



□ 留学区別派遣人数(2019年度)



□ 留学区別留学年次(2019年度)



※長期留学: 認定留学、1セメスター語学留学、学部長期留学

2021年度 留学カレンダー

春学期	交換留学	夏季海外研修
4月16日(金)	Aグループ募集ガイダンス(オンライン)	
▼		
4月19日(月)	Aグループ 募集期間 (4/19~5/28) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>◎提出書類 「留ステONLINE」より登録・送信 ・交換留学願書 ・語学能力証明書 英語圏は先方大学別に要望される 英語能力試験スコア</p> </div>	
▼		
5月28日(金)	17:00 Aグループ募集締切	夏季研修募集ガイダンス(オンライン)
▼		◎留ステONLINEから ・夏季海外研修申込書を記入・送信
5月31日(月)		夏季海外研修 募集期間 (5/31~6/18)
▼		
6月5日(土)	Aグループ筆記試験	
▼		
6月15日(火)	英語等語学スコア提出締切	
6月16日(水)	面接資格者発表	
▼		
6月18日(金)		17:00 夏季研修募集締切
6月19日(土)	Aグループ面接試験	
▼		
6月25日(金)	12:00 候補者発表 留ステONLINEにて	12:00 合格者発表 留ステONLINEにて

秋学期	交換留学	春季海外研修
9月17日(金)	Bグループ募集ガイダンス	
▼		
9月21日(火)	Bグループ 募集期間 (9/21~10/29) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>◎提出書類 「留ステONLINE」より登録・送信 ・交換留学願書 ・語学能力証明書 英語圏は先方大学別に要望される 英語能力試験スコア フランス語圏は フランス語検定スコア</p> </div>	
▼		
10月13日(水)		春季研修募集ガイダンス
▼		◎留ステONLINEから ・春季海外研修申込書を記入・送信
10月18日(月)		春季海外研修 募集期間 (10/18~10/29)
▼		
10月29日(金)	17:00 Bグループ募集締切	17:00 春季研修募集締切
▼		
11月6日(土)	Bグループ筆記試験	12:00 合格者発表 留ステONLINEにて
▼		
11月16日(火)	英語等語学スコア提出締切	
▼		
11月23日(火)	面接資格者発表	
▼		
11月27日(土)	Bグループ面接試験	
▼		
12月3日(金)	12:00 候補者発表 留ステONLINEにて	

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、海外研修の実施形態がオンラインになることもあります。日程変更も考えられるのでご了承ください。

創価大学の留学制度(短期留学)

短期研修は期間が1週間～2カ月と比較的短く、教職員のサポートを受けながら団体で渡航するので、初めて海外に行く方や、長期留学のステップとして挑戦するのがおすすめです。

募集に関しては、ポータルサイト等で対象学生に案内があります。

一部、応募資格や単位付与に関して制限がある場合があるので、詳細は主催事務局にお問い合わせください。

□ 短期研修(国際課主催) ※2019年度実績

名称	内容	お問い合わせ先
海外短期研修	春と夏、大学休暇期間を利用し、海外交流校で約2～5週間、語学や文化体験を行う海外研修。8月の夏季研修では6大学、2～3月に行われる春季研修では10大学にて開催している。通算GPA2.0以上があれば誰でも応募可能となっており、共通科目2単位が認定される。 ※研修先の一覧は10、11ページを参照。	国際課

名称	学部	夏季	春季	お問い合わせ先	
海外短期研修 (各学部主催)	経営	GPアジア研修(シンガポール)	グローバル・ ビジネス教育プログラム	各学部 事務室	
		GPカナダ・ビクトリア大学 ビジネススクール研修			
	経済	—	IPカリフォルニア・グローバル研修 クアラルンプール・インターンシップ・ プログラム		
	文	バッキンガム大学夏季語学研修	春季デリープログラム		
	法	—	Peace & Human Rights 海外研修		
	教育	—	—		北米教育研修
					フィリピン教育研修
					中国教育研修
	理工	浙江大学バイオテクノロジー 短期研修(中国隔年開催)	国際技術協力EP (インドネシア)		
	看護	—	国際看護研修 (アメリカ、フィリピン、ザンビア、スウェーデン)		
学習 支援課	ヒマラヤグループ・ フィリピン研修	—			
WLC	イースト大学研修	イースト大学研修			

□ 海外インターンシップ(国際課主催) ※2019年度実績

名称	内容	お問い合わせ先
タイ・ インターンシップ	春季休暇期間中の約1カ月間、タイのパンヤピワット経営大学にて文化を学びながら、(株)CP ALL関連の現地企業を訪問し、オフィスでインターンシップを行う。「海外インターンシップI～IV」から4単位認定される。 ●応募条件: TOEIC450、TOEFL ITP460、TOEFL iBT45、IELTS4.0いずれか取得していること ●参加費用: 約28万5千円 ※上記費用に含まれるもの: 航空運賃、燃油チャージ代、空港使用税、前泊ホテル代、研修費、インターンシップ費、宿泊費、海外傷害保険代	国際課

□ 海外ボランティア(国際課主催) ※2019年度実績

名称	内容	お問い合わせ先
海外 ボランティア	約2週間のボランティア活動に参加するプログラム。衛生教育、ごみの分別などの環境教育などのボランティアを行う。共通科目「国際ボランティア実習」2単位に認定される。 ●応募条件: GPA2.0以上あれば誰でも応募可能 ※ケニア・ボランティアの場合、アメリカ国際大学への訪問や学生・教職員との交流も含むので、TOEIC400点、又はTOEFL ITP430点以上取得していることが望ましい。 ●参加費用: 約18～35万円。 ◎夏季ボランティア: カンボジア、ケニア、フィリピン ◎春季ボランティア: ミャンマー、インドネシア ※コロナ禍により2019年度は中止	国際課

創価大学の留学制度(長期留学)

創価大学には多様な留学プログラムが揃っています。学ぶ内容、留学時期、国など、自分に合った留学を見つけましょう。

募集に関しては、ポータルサイト等で対象学生に案内があります。

一部、応募資格や単位付与に制限がある場合があるので、詳細は主催事務局にお問い合わせください。

□長期留学(4カ月～1年間) ※2019年度実績

名称	内容	お問い合わせ先
交換留学	<p>学生交換協定のある大学(39カ国・地域89大学173名枠：2019年度実績)で学ぶ在学留学。ほとんどの場合、留学先の授業料は免除となる(一部例外有)。GPA2.5以上を有し各留学先が求める語学スコア等をクリアすれば、学部1～3年生誰でも出願可能。帰国後には留学先で取得してきた単位を交換できるので、4年間で卒業することもできる(長期留学は卒業時期、就職活動の時期に影響を与えるので、事前に相談必須)。留学出発前には、大学から創大国際奨学金と海外傷害保険が給付される。</p> <p>※交換留学先の一覧は7～9ページを参照。 ※交換留学先に関する応募条件、各大学のその他詳細については「留学ガイドブック別冊」を参照。</p>	国際課
認定留学	<p>私費留学ではあっても専門科目の単位取得を目的として在学留学を希望する場合、事前に大学に認定されれば、いくつかの経済的支援が受けられる制度を、認定留学といいます(年間10名を上限として選考します)。応募条件としてGPA2.5以上を有し、留学先から入学許可書を取得していること、留学先では語学ではなく学士課程の単位取得を目的としていること等があげられる。学位授与権を有する海外の大学から留学先を自分で選択し、個人で入学許可を取得する必要がある。交換留学と同様、4年間で卒業も可能で、留学期間中の創大費半額相当分の奨学金が支給される。支給には留学先大学の授業料支払い証明書の提出が必要。認定留学の募集・選考は、交換留学と同じタイミングで行われる。</p>	国際課

名称	内容	お問い合わせ先	
1 Semester 語学留学	<p>アメリカの交流校が一般に募集している留学プログラムです。下記の留学先から1つ選び、各大学の付属語学学校にて英語を中心に学ぶ。学生自身で各留学先に応募し入学許可書を得て創価大学へ申請することにより、創価大学から海外傷害保険が給付される。</p> <p>(1) University of Delaware: Intensive English Program (IEP) (2) University of Miami: Intensive English Program (IEP) (3) University of Denver: Intensive English Language Programs (4) University at Albany, State University of New York: Intensive English Language Program (5) Southern Oregon University: Intensive English Program (IEP)</p>	各留学先大学	
私費留学	<p>創価大学を休学し留学するので、5年卒業が前提となる留学。語学留学、学部留学、インターンシップやワーキングホリデーなど、自分の希望や目的に合わせ、留学先や期間を決定し個人で手続きを行う。要件付で創大の単位交換申請が可能。創価大学では年間200名近くが私費留学している。</p>	各自	
各学部主催 長期留学	国際教養学部	2年次春学期にアメリカ・オーストラリア・カナダ・フィリピン・ニュージーランドの大学で1 Semester 全員が留学する。	各学部事務室
	法学部	◎バッキンガム大学DDコース(2年間) ◎バッキンガム大学への長期留学(8カ月間)	
	文学部	◎北京語言大学DDコース(2年間) ◎ロシア民族友好大学(10カ月間)	
	経営学部	◎バッキンガム大学ビジネスプログラム(10カ月間) ◎ヴィクトリア大学ガスタブソン・ビジネススクール(4カ月間) ◎レンヌ大学マネジメントスクール(4カ月間) ◎ベトナム国家経済大学ビジネススクール(5カ月間) ◎ホーチミン市経済大学ビジネススクール(8カ月間)	
	教育学部	◎ライブツィヒ大学(1または2 Semester) ◎ゲルフハンバー大学(1または2 Semester) ◎首都師範大学(1または2 Semester)	

創価大学の留学制度(長期留学)

□長期留学の比較

	交換留学	認定留学	私費留学
出願時期	出発の約1年前	出発の約半年前	
留学先	交流校	自由選択	
留学中の学籍	在学(4年卒業可)		休学
単位認定	可※1		条件付きで可(要事前相談)
創大の学費	満額支払い		在籍料のみ
留学先の学費	免除※3	満額支払い	
創大国際奨学金	支給※4	支給※2	なし
JASSO奨学金	一部申請可※5	なし	
留学先の奨学金	支給される場合もある	なし	
海外傷害保険	創大が負担		自己負担(約10~15万)
履修制限緩和措置	帰国後の次セメスターに履修制限を緩和※6		なし



※1 留学先大学で取得した単位は教授会等の審議を経て認定されれば創価大学の単位として加算されます(R評価)。

※2 創大の学費(授業料+教育充実費)の半額相当分(半年間の留学の場合は1セメスター分の半額、1年間の留学の場合は1セメスター分)が支給されます。支給には留学先大学の授業料支払い証明書の提出が必要です。

※3 留学先大学により免除されない場合もあります。詳しくは派遣先大学一覧をご確認ください。

※4 給付額は留学先大学により異なります。その他の留学支援のための奨学金との併給はできません。

※5 JASSO採択プログラムに限ります。受給者はJASSOならびに学内での選考を経て決定されます。

※6 経済・法・経営学部に限ります。

交換留学

□ 交換留学Aグループ派遣先一覧

(単位:円)

国・地域	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発	帰国	授業料 期間計 (概算)	宿舎費 期間計 (概算)
			語学能力				
中国	北京大学	1名	新HSK/ 中国語検定合格スコア または ITP500点/iBT61点	2月	1月	免除	免除
	武漢大学	1名		2月	1月	免除	免除
	復旦大学	1名		2月	1月	免除	免除
	深圳大学	1名		2月	1月	免除	免除
	廈門大学	1名		2月	1月	免除	免除
	吉林大学	1名		3月	1月	免除	120,000
	東北師範大学	1名		3月	1月	免除	免除
	上海大学	1名		3月	1月	免除	免除
	湖南師範大学	2名		3月	1月	免除	120,000
	北京師範大学	1名		2月	1月	免除	365,000 ~580,000
	南開大学	1名		2月	1月	免除	免除
台湾	国立中山大学	2名	iBT79点/IELTS6.0/ TOEIC700点	2月	1月	免除	58,000 ~131,240
	中国文化大学	2名		2月	1月	免除	免除
	台湾大学	3名		2月	1月	免除	免除
	国立政治大学	2名		2月	7月	免除	40,000
南アフリカ	ウィットウォーター スランド大学	2名	IELTS7.0	2月	11月	免除	600,000
ザンビア	ザンビア大学	2名	iBT71点/ TOEIC730点	2月	11月	免除	免除
オーストラリア	グリフィス大学	1名	iBT71点(Writing19点、 その他17点)/IELTS6.0 (各セクション5.5)	2月	10月	免除	550,000
	ラ・トローブ大学	2名	iBT64点 (Listening12点、Speaking 18点、Reading13点、 Writing21点)/IELTS6.0 (各セクション6.0)	2月	11月	免除	600,000
香港	香港大学(半年間)	2名	iBT93点/IELTS6.5	1月	5月	免除	100,000~
韓国	慶熙大学	2名	iBT80点/TOEIC730点/ IELTS5.5	2月	12月	免除	免除

(単位:円)

国・地域	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発	帰国	授業料 期間計 (概算)	宿舎費 期間計 (概算)
			語学能力				
韓国	昌原大学	2名	ハングル筆記試験	2月	12月	免除	免除
	弘益大学	2名		2月	12月	免除	免除
	済州大学	2名		2月	12月	免除	免除
	慶南大学	2名		2月	12月	免除	免除
	高麗大学世宗校	2名		2月	12月	免除	150,000
ロシア	極東連邦大学	2名	ロシア語筆記試験 またはITP500点/ iBT61点/IELTS5.0	2月	1月	免除	100,000
オーストリア	クラーゲンフルト大学	1名	ドイツ語筆記試験 またはiBT72点	2月	1月	免除	700,000
ブラジル	パラナ連邦大学	4名	ポルトガル語筆記試験 または ITP500点/iBT61点	2月	12月	免除	400,000
	サンパウロ大学	4名	ポルトガル語筆記試験	2月	12月	免除	400,000
ボリビア	バーリエ大学	1名	スペイン語筆記試験	2月	12月	免除	免除

所在国地域名	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発 予定	帰国 予定	授業料 期間計 (概算)	宿舎費 期間計 (概算)
ハンガリー	ペーチ大学	5名	iBT72点/IELTS6.0	2月	6月	約300,000	80,000

(日本語インターンシップ)

所在国地域名	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発 予定	帰国 予定	授業料 期間計 (概算)	宿舎費 期間計 (概算)
マカオ	マカオ大学	1名	日本語教授法既修者優先	1月	1月	授業なし	免除

【注意事項】

- 掲載中の情報は、過去の実績を元にしたものです。交流校との協議に基づき予告なく変更される場合がありますので、最新の大学一覧は募集要項と共に発表されるものを参照ください。
- 各大学で履修できる専攻やコースに限りがある場合があります。詳細は、留学ガイドブック別冊2021を確認いただくか、国際課に問い合わせください。
- 往復渡航費、現地での生活費、ビザ取得に関わる費用等が別途かかりますので、ご注意ください。
- 海外傷害保険は、大学として一括で加入します。保険料は大学が負担します。
- 先方大学の都合や為替等で費用が変動する可能性があります。また宿舎費は居住形態や施設により異なります。

【語学スコアについての注意点】

※TOEFLiBTのMyBest scoresは、候補者選考時是有効ですが、派遣先大学によっては認められない場合もあります。
※IELTSのスコアには、Computer-delivered IELTSのスコアも利用できます。

交換留学

□ 交換留学Bグループ派遣先一覧

(単位:円)

国・地域	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発	帰国	授業料 期間計 (概算)	宿舎費 期間計 (概算)
			語学能力				
中国	清華大学	1名	新HSK/中国語検定合格スコアまたは ITP500点/iBT61点	9月	7月	免除	免除
	上海財経大学	年間1名 または 半年2名	新HSK3級または iBT80点/IELTS6.0/ TOEIC730点	9月	7月	免除	免除
香港	香港大学(1年間)	年間2名 または 半年4名	iBT93点/IELTS6.5	8月	5月	免除	332,000
	香港大学(半年間)			8月	12月	免除	233,100
	香港中文大学	4名	ITP530点/PBT530点/ iBT71点/IELTS6.0	9月	5月	免除	免除
台湾	国立政治大学	2名	新HSK4級または iBT79-80点/IELTS6.0/ TOEIC700点	9月	6月	免除	180,000 ~ 718,000
	高雄大学	2名	新HSK/中国語検定合格スコアまたは ITP500点/iBT61点	9月	6月	免除	免除
	致理科技大学	1名	新HSK/中国語検定合格スコアまたは ITP500点/iBT61点	9月	8月	免除	免除
韓国	成均館大学	2名	iBT80点/ITP550点/ IELTS6.0	8月	6月	免除	400,000
タイ	マヒドン大学	2名	iBT79点/IELTS6.0	8月	5月	免除	400,000
	チュラロンコン大学	1名	iBT79点/IELTS6.0	8月	5月	免除	400,000
	タマサート大学	1名	iBT61点	8月	5月	免除	200,000
フィリピン	フィリピン大学	4名	ITP550点/iBT71点/ TOEIC730点	7月	5月	免除	100,000
	デ・ラ・サール大学	2名	ITP550点/iBT79点/ IELTS6.0	8月	4月	免除	350,000
	アテネオ大学	1名	ITP550点/iBT79点/ IELTS6.0/TOEIC780点	7月	5月	免除	200,000
	イースト大学	2名	iBT71点/TOEIC730点	11月	3月	免除	200,000
マレーシア	マラヤ大学	2名	ITP550点/iBT80点/ IELTS6.0	9月	6月	免除	200,000
	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	2名	iBT71点/ TOEIC730点	10月	5月	免除	150,000

(単位:円)

国・地域	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発	帰国	授業料 期間計 (概算)	宿舎費 期間計 (概算)
			語学能力				
インド	デリー大学セント・ステイブンス・カレッジ(交換枠)	1名	iBT80点/IELTS6.5/ TOEIC820点	7月	5月	800,000	免除
	デリー大学セント・ステイブンス・カレッジ(私費枠)	4名	iBT80点/IELTS6.5/ TOEIC820点	7月	5月	800,000	免除
	創価池田女子大学	2名 女子学生	ITP500点/iBT61点	7月	1月	免除	免除
	セント・ザビエル大学	2名	ITP500点/iBT61点	6月	3月	免除	200,000
マカオ	マカオ大学	1名	iBT80点/PBT500点	8月	5月	免除	免除
ベトナム	ハノイ国家大学	2名	iBT68点/TOEIC730点/ IELTS5.5	8月	6月	免除	免除
インドネシア	インドネシア大学	2名	ITP550点/iBT80点/ IELTS6.5	8月	6月	免除	200,000
モンゴル	モンゴル国立大学	1名	モンゴル語筆記試験または ITP500点/iBT61点	9月	6月	免除	免除
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学	2名	ITP550点/iBT80点/ IELTS6.0	8月	5月	免除	200,000
アメリカ	デラウェア大学	2名	iBT79点/IELTS6.5	8月	5月	免除	免除
	アメリカ創価大学	1名	iBT80点	8月	5月	免除	免除
	モアハウス大学	1名 男子学生	iBT80点(Writing22点)	8月	5月	免除	1,500,000
	ケネソー州立大学	2名	iBT79点	8月	5月	免除	1,050,000
	マサチューセッツ大学 ボストン校	2名	iBT79点▼/IELTS6.0	9月	5月	免除	1,700,000
	ジョージ・メイソン大学	2名	iBT80点(各セクション 18点)/IELTS6.5	8月	5月	免除	1,300,000
	ジョージア州立大学	4名	iBT80点(Writing22点)	8月	5月	免除	660,000~ 1,320,000
	メアリー・ポールドウィン大学	1名	iBT80点(Writing22点)	8月	5月	免除	1,000,000
	ブリッジ・ウォーター大学	2名	iBT79点(Writing22点)	8月	5月	免除	1,500,000
カナダ	プリンス・エドワード・ アイランド大学	1名	iBT80点(各セクション 20点)/IELTS6.5	9月	4月	免除	900,000 (寮)
	モントリオール大学	5名	フランス語のみ履修する場合: フランス語検定4級 フランス語で学部授業を履修する場合: DELF B2 英語で授業を履修する場合: iBT90点/IELTS6.5	9月	4月	免除	350,000
	カルガリー大学	2名	iBT86点▼/IELTS6.5	9月	12月	免除	600,000

交換留学

□ 交換留学Bグループ派遣先一覧

(単位:円)

国・地域	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発	帰国	授業料 期間計 (概算)	宿舍費 期間計 (概算)
			語学能力				
イギリス	マンチェスター・メトロポリタン大学	5名	IELTS6.0 (各セクション5.5)	9月	6月	免除	950,000
	クイーンズ大学 ベルファスト	1名	iBT90点(リスニング17、 リーディング18、スピーキング20、 ライティング17)▼/ IELTS6.5(各セクション5.5)	9月	12月	免除	250,000
フランス	ISUGA	2名	iBT61点/TOEIC600点/ IELTS5.5 フランス語履修者が望ましい	9月	4月	免除	240,000
スペイン	ラスパルマス大学	3名	スペイン語で申し込みの場合: DELE B1+スペイン語筆記試験 英語で申し込みの場合: ITP500点/iBT61点+スペイン語I履修	9月	1月	免除	300,000
	バルセロナ大学	2名	スペイン語筆記試験	9月	4月	620,000	500,000
	アルカラ大学	2名	スペイン語で申し込みの場合: DELE B2+スペイン語筆記試験 英語で申し込みの場合:iBT72点	9月	6月	免除	540,000
ロシア	モスクワ大学	4名	ロシア語筆記試験 (ロシア語学習歴出発までに 最低2年間)	9月	6月	免除	免除
	北東連邦大学	2名	ロシア語筆記試験	9月	6月	免除	30,000
	バイカル国立大学	1名	英語で申し込みの場合: ITP500点/iBT61点 ロシア語で申し込みの場合: ロシア語筆記試験+ITP500点/iBT61点	9月	6月	免除	免除
ブルガリア	ソフィア大学	2名	ITP500点/iBT61点 IELTS(min. 4.5 scores), Cambridge Preliminary English Test Certificate (Cambridge English Scale score-min. 140 scores).	10月	7月	免除	120,000
イタリア	ボローニャ大学	2名	イタリア語筆記試験または ITP500点/iBT61点 ※確認中/変更の可能性あり	9月	7月	免除	600,000
チェコ	マサリク大学	2名	iBT72点	9月	6月	免除	200,000
	オストラヴァ大学	2名	TOEFL PBT513点/ CBT183点/iBT65 TOEIC605点/IELTS 5.5/ Cambridge Exam FCE	9月	6月	免除	150,000
リトアニア	ミコラス・ロメリス大学	2名	iBT71点/TOEIC730点	9月	6月	免除	150,000

(単位:円)

国・地域	大学名(コース名)	募集定員	応募資格等	出発	帰国	授業料 期間計 (概算)	宿舍費 期間計 (概算)
			語学能力				
ベルギー	ナミュール大学	2名	フランス語で 学部授業を履修する場合: DELF B1 英語で学部授業を履修する場合: ITP500点/iBT61点	9月	6月	免除	400,000
ポーランド	ヤギェウォ大学	2名	iBT72点	10月	6月	免除	免除
メキシコ	グアナファト大学	2名	スペイン語で申し込みの場合: DELE B2+スペイン語筆記試験 英語で申し込みの場合: ITP500点/iBT61点+ スペイン語I履修	9月	6月	免除	380,000
キューバ	ハバナ大学	2名	スペイン語筆記試験	9月	6月	免除	免除
トルコ	アンカラ大学	2名	トルコ語筆記試験または ITP500点/iBT61点	9月	6月	免除	免除 (寮)
エジプト	カイロアメリカン大学	2名	iBT83点(Writing22点)/ ITP557点	8月	5月	免除	500,000
セネガル	ダカール大学	1名	フランス語検定4級	11月	7月	免除	650,000
ケニア	アメリカ国際大学	2名	iBT80点/ITP550点	9月	4月	免除	100,000
	ナイロビ大学	2名	iBT80点/ITP550点	9月	5月	免除	150,000

【注意事項】

- 掲載中の情報は、過去の実績を元にしたものです。交流校との協議に基づき予告なく変更される場合がありますので、最新の大学一覧は募集要項と共に発表されるものを参照ください。
- 各大学で履修できる専攻やコースに限りがある場合があります。詳細は、留学ガイドブック別冊2021を確認いただくか、国際課に問い合わせください。
- 往復渡航費、現地での生活費、ビザ取得に関わる費用等が別途かかりますので、ご注意ください。
- 海外傷害保険は、大学として一括で加入します。保険料は大学が負担します。
- 先方大学の都合や為替等で費用が変動する可能性があります。また宿舍費は居住形態や施設により異なります。

【語学スコアについての注意点】

- ※▼はTOEFLiBTのMyBest Scores利用不可
- ※TOEFLiBTの点数の横に▼の表記がない場合は、原則としてiBT MyBest scoresの利用を可とします。
- ※イギリスの交換留学にiBTのスコアで出願し、合格された場合、ビザ申請時に大使館よりIELTSのスコアを求められることがありますのでご注意ください。
- ※フランス語/スペイン語で学部授業の履修を希望する方で、DELF/DELEのスコア提出がスコア更新締切日までに間に合わない場合は、その他の試験結果(フランス語検定/スペイン語筆記試験等)をもって選考します。
- ※IELTSのスコアには、Computer-delivered IELTSのスコアも利用できます。

夏季海外研修

□夏季海外研修一覧 ※2019年度実績

国・地域名	大学名	研修言語	滞在形態	期 間	募集人数	概算費用	付与単位数
アメリカ	ジョージア州立大学	英 語	寮	約2週間	20名	50万円	2
オーストラリア	グリフィス大学	英 語	ホームステイ	約2週間	20名	31万円	2
ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	英語・ミャンマー語	市内ホテル	約2週間	10名	24万円	2
韓 国	慶熙大学	韓国語	寮	3週間	15名	20万円	2
ケニア	ナイロビ大学	英語・スワヒリ語	市内ホテル	約2週間	12名	36万円	2
ロシア	ゲルツェン記念ロシア教育大学	ロシア語	市内ホテル	約2週間	15名	20万円	2

【備考】

※概算費用には航空券代や傷害保険料、ビザ申請料も含まれます。上記参加費用(概算費用)に含まれないパスポート申請料及び現地食事代、通学交通費、その他個人的費用は、自己負担になります。

※研修期間・費用については、研修先の大学の事情、為替レートの変動、また燃油サーチャージ等の変化により変更する可能性がありますので、予めご了承ください。



春季海外研修

□ 春季海外研修一覧 ※2019年度実績

国・地域名	大学名	研修言語	滞在形態	期 間	募集人数	概算費用	付与単位数
フィリピン	フィリピン大学	英 語	寮	約2週間	20名	18万円	2
インド	セントザビエル大学	英 語	市内ホテル	約2週間	15名	34万円	2
オーストラリア	ラ・トロブ大学	英 語	ホームステイ	1カ月半	20名	55万円	4
マレーシア	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	英 語	寮	約2週間	20名	21万円	2
アメリカ	南イリノイ大学	英 語	寮	1カ月間	15名	40万円	2
中 国	北京語言大学	中国語	寮	約2週間	15名	26万円	2
メキシコ	グアナファト大学	スペイン語	ホームステイ	1カ月間	15名	32万円	2
イタリア	シエナ外国人大学	イタリア語	アパート	1カ月間	15名	35万円	2
フランス	ブルゴーニュ大学	フランス語	アパート	1カ月間	15名	15万円	2
ドイツ	ライプツィヒ大学	ドイツ語	アパート	1カ月間	10名	37万円	2

【備考】

※概算費用には航空券代や傷害保険料、ビザ申請料も含まれます。上記参加費用(概算費用)に含まれないパスポート申請料及び現地食事代、通学交通費、その他個人的費用は、自己負担になります。

※研修期間・費用については、研修先の大学の事情、為替レートの変動、また燃油サーチャージ等の変化により変更する可能性がありますので、予めご了承ください。

留学準備

留学と一言で言っても、様々な形態があります。

「どの国がいいの?」「どれくらいの期間?」「留学で何を体験したい?」――

まずは目的を明確にし、準備をしっかり行うことが、自分だけの留学を実現するための第一歩となります。

留学までのステップ

STEP 1 情報収集しよう!

ポータルサイトからアクセスできる“留学情報ステーションONLINE”(以下、留ステONLINE)に掲載されている、交換留学から帰国した先輩が書き残してくれた現地状況報告書、各交換留学先の募集条件や学べる内容の詳細が記されている「留学ガイドブック別冊2021」、留学から帰国した創大生の留学体験談「留学の達人」(学生有志団体・創価大学ワールド会作成)をチェックしてみましょう。

留学情報ステーションONLINEはどこ?

▶ ポータルサイト→ツール・リンク集→留学情報ステーションONLINE

現地状況報告書はどこ?

▶ 留ステONLINEから、
交換留学→交流校別のページ→現地状況報告書

留学ガイドブック別冊2021はどこ?

▶ 留ステONLINEから、
募集要項・出願窓口→コンテンツ

留学の達人はどこ?

▶ 留ステONLINEから、
募集要項・出願窓口→コンテンツ

チェックポイント!

- ▶ ・行きたい国の情報(治安、生活環境、物価、歴史・文化、政治情勢等)
- ▶ ・行きたい大学の情報(手続き方法、必要な語学能力、学べる科目、経費等)
- ▶ ・渡航に関する情報(パスポートの申請方法、ビザの取得方法、航空券の費用等)

STEP 2 国際課の職員や留学経験を持つ先輩に相談してみよう!

情報を収集する中で質問が出てきたら、国際課の職員に聞いてみたり、半年以上の留学を経験した学生団体“創価大学ワールド会”の先輩に相談してみましょう。

尚、創価大学では新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動制限方針を定めています。対面で行っていた国際課窓口による留学相談や、留学情報ステーションの利用、創価大学ワールド会の先輩との留学相談は、活動制限方針のレベルに則って実施しており、当面の間はオンラインにて行わせていただきます。



ワールド会PR動画

STEP 3 目的にあった留学の形態を考えよう!

資料や先輩から収集した情報を元に、自分に合った留学形態がどのようなものか、プランを考えましょう。STEP2までに十分な情報収集を行い、自身の目的を達成できる国や大学を選択しましょう。もし、大学で募集している研修や留学に応募することに決めたら、応募方法をチェックし、出願しましょう。

情報収集

留学情報ステーション

創価大学のキャンパス内、中央教育棟の東棟6階にある部屋で、自由に留学に関する雑誌や帰国報告書を読むことができます。また、平日昼休みから放課後にかけて、留学から帰国した学生有志団体・創価大学ワールド会が、留学相談員として留学の相談に乗ってくれます。

コロナ禍の現在、この留学情報ステーションは利用が制限されておりますが、下記にあるようにオンラインでも留学の情報収集ができるよう体制を整えています。

留学情報ステーションONLINE

留ステONLINEは全学生が利用できるインターネットを使った留学支援システムです。インターネットがなければ、どこからでも利用することができます。

主に以下の用途で利用します。

- ◎留学プログラムや海外大学に関する情報の閲覧
- ◎短期研修や交換留学などへの応募

国際課職員との留学相談

国際課では、留学準備のサポートとして、職員による留学相談を行っています。留学に関する様々なお悩みを解消できるよう尽力させていただきますので、お気軽にお問合せください。在学生の留学相談のご予約は「留学相談予約フォーム」から行っていただけます。以下のURLもしくはQRコードからフォームにアクセスしてください。

国際課留学相談予約フォーム

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScLOxRk4nGeBAGXKqdwY2EzI87OhVkfTs1PQuG5R36YrrHhiA/viewform>

留学相談予約フォームQR



留学準備

創価大学ワールド会

在学中に留学を経験した学生によって構成された、後輩の留学を支援する団体です。日々、後輩のため留学相談や対話会などを開催しているので、ぜひ積極的に先輩と繋がっていきましょう。

ワールド会問い合わせ先および留学相談フォーム

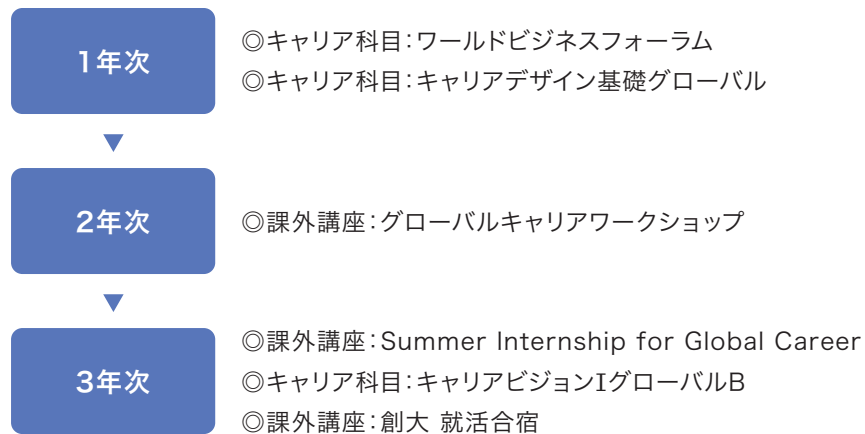
<https://forms.gle/rZc2Pp3QBDCK3rpPA>



創価大学キャリアセンター

長期留学は、就職活動と卒業時期に影響します。留学を希望している場合は1・2年次の時点で早めに国際課やキャリアセンターに相談し、しっかり計画を立てましょう。

創価大学キャリアセンターでは、世界を舞台に、あらゆる分野の道を切り拓く、創造的世界市民の育成に向け、グローバルキャリアを志向する学生の継続的・体系的なキャリア・就職サポートを実施しています。キャリアセンターが展開しているキャリア形成プログラム「Soka Global Frontier Program」は以下の通りです。



※詳細についてはキャリアセンターまでご確認ください。

キャリアセンター・ホームページ

<https://career.soka.ac.jp/>

ワールドランゲージセンター

ワールドランゲージセンター（以下、WLC）は中央教育棟2階SPACeの中にある、楽しみながら語学を実践的に学べる場所です。WLCは創価大学の語学教育の運営にあたる一方で、多彩な課外プログラムを提供しています。

例えば、留学生と日常英会話を楽しむ「チットチャットクラブ」や、社会問題などのトピックについて留学生と気軽にディスカッションする「イングリッシュ・フォーラム」を実施しています。さらに、英語以外の言語を実践的に学べるスペースとして、「グローバル・ビレッジ」があり、ロシアや欧州など、世界各地からやってきた留学生スタッフと一緒に、楽しく会話しながら語学を学ぶことができます。その他ライティング・センターや、スピーキング・センター、学習相談室も設置しており、まんべんなく語学力を磨ける場所です。

プログラムの予約はポータルサイト(PLAS)にログインし、ツール・リンク集から希望のプログラムを選択し、予約してください。

その他、本校交流校の一つであるフィリピン・イースト大学で英語を学ぶプログラムを毎年春夏の長期休業期間に実施しています。学生交流など、アクティビティが充実していることが本プログラムの特色です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在WLCのプログラムは対面型ではなく、オンラインで実施しています。

WLC案内ホームページ

<https://www.soka.ac.jp/wlc/>

学内実施の語学試験

- 1 TOEIC®L&R IPテスト
- 2 TOEFL ITPテスト

※詳細についてはワールドランゲージセンターまでご確認ください。

その他機関のHP(JASSO、各国大使館、JCROSS)

学外における情報収集の一例として、下記のサイトを見ても良いでしょう。

- 独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)
主要国全般および留学基本情報
<http://ryugaku.jasso.go.jp/>
- 文部科学省トビタテ!留学JAPAN
留学に関わる奨学金、留学準備・体験談、留学後の就職についてなど
<http://www.tobitate.mext.go.jp/>
- 各国の大使館：各国の現地安全情報等
- 一般社団法人 留学サービス審査機構
第三者団体から認証を受けた留学サービス事業団体の確認が可能
<http://www.jcross.or.jp/>

短期研修について

国際課主催の研修は、各国の大学が開講するプログラムに参加いただきます。

語学力の向上、また対話や文化交流を通し、大きく視野を広げることができる機会となっています。

この度のコロナウイルスの影響による環境の変化に応じて、2021年春季は、オンラインでの研修を実施しました。

※情報は過去の実績によるものですので、変更になる可能性があります。

募集時期

夏季：4、5月

春季：10、11月

研修の詳細

春季・夏季海外研修一覧のページ(10、11ページ)をご確認ください。

申込方法

オンライン上での申込みとなります。

創価大学ポータルサイト「ツール」>「留学情報ステーションONLINE」>「募集要項・出願窓口」>「レポート」>「春季海外オンライン研修申込書」から応募。

語学スコア提出が必要な研修に応募する場合

学外受験のTOEFL、TOEIC等の語学スコアを入力された方は、スコアシートを留学情報ステーションONLINEの「<語学スコア>春季海外オンライン研修用」より提出ください。

(学内受験のスコアは提出しなくて結構です)

応募条件

- ①通算GPA2.0以上を有すること
- ②研修費用をクレジットカードで支払いできること(オンライン研修の場合)
- ③家族の承諾が得られること
- ④オンライン環境を準備できること(オンライン研修の場合)
- ⑤ガイダンスに出席できること
- ⑥語学スコア条件を満たしていること ※研修による

選考方法

研修参加者については、提出書類等を総合的に判断して選考します。

その他留意事項

- ◎海外研修参加後、本学にて認定を行う単位につきましては、現地での授業、課外活動の合計時間が60時間を満たしている場合と定められています。授業を無断で休んだ場合やその他国際課の指示に従わず、現地の担当者等に迷惑をかける行為をとった場合等は、本学の単位として認定されない場合があります。尚、認定単位はPF評価となります。
- ◎ローンについては、旅行会社が推奨するローン会社の審査がありますので予めご了承ください。
- ◎万一、不測の事態が起こった時、また応募者が少ない時は、研修を中止することがあります。
- ◎本研修参加に当たり、既往症を始めとして様々な疾患をお持ちの方は、必ず掛かり付けの専門医師に相談し、研修参加の許可をとってください。
- ◎大学主催の短期海外研修については、危機管理の観点から、研修期間中の他国への渡航は禁止としています。また、特に予定が組まれていない週末などの活動については、以下の通り制限をしております。
 - 活動をする上で安全上問題がない
 - 宿泊を伴う活動ではない(門限が定められている場合は門限までに宿舎へ帰着していること)
 - 単独行動ではない安全第一が絶対条件となります。上記3点を遵守し、不明な点については国際課までご相談ください。
- ◎参加決定後、やむなく辞退する場合、研修先大学のキャンセルポリシーに則り、キャンセル料が発生することがあります。
- ◎参加人数が少ない場合、研修によっては実施が難しい場合がございます。事前によく国際課にご確認ください。

交換留学への出願・選考の流れについて

創価大学は創立以来、「人類の平和を守るフォートレスたれ」との建学の精神を踏まえ、海外諸大学との交流を盛んに推進してきました。

その中で交流協定を締結している大学へ、毎年多くの学生を派遣しています。このような、協定に基づく交流校への派遣を「交換留学」といいます。

交換留学では、学内で選考を受け、国際課の各担当者と連携を取りながら留学先大学と入学手続きを進めていきます。しっかりと計画・準備をして、あなただけの最高の留学を実現させましょう！

1 学内選考応募資格

出発の1～半年前に出願・学内選考があります。留学の目的を明確化・具体化した上で、留学先を選び、選考に向けて準備をすることが必要です。そのためには、各大学の情報を集め、語学能力や成績のスキルアップを目指すことが大事です。

- 交換留学の応募条件を満たしているか確認
- 各大学の応募資格や語学能力の基準を満たしているか確認
- 願書やその他必要書類を締切までに創大ポータル内の「留学情報ステーションONLINE」にて提出

2 留学先大学への出願手続き

学内の選考プロセスに合格し、交換留学生候補者に選考された方を、創価大学から派遣先大学に推薦します。派遣先大学での選考の結果、入学許可書が届いた時点で、正式に交換留学生となります。

- パスポート取得もしくは期限確認
- 各大学が指定する書類の提出
- 入学許可書類の受け取り
- 宿舍申込
- 諸費用の支払い
- 留学前の学内ガイダンスへの参加

3 渡航準備

入学許可書が届き、現地の宿舍も決定すれば、渡航の準備を行います。ビザ申請に必要な書類や取得に必要な時間は国によって異なりますので、各国の大使館の情報をよく確認し、早めに準備をすることが大切です。

- ビザ取得
- 予防接種（地域によって必要）
- 航空券購入
- 国際課窓口で海外傷害保険証紙の受取
- 教務課にて在学留学届の提出
- 国際課にて留学出発届の提出

4 出発・留学中

ビザを取得し、渡航の準備も整ったら、現地に出発し、留学が開始します。留学中は、帰国後に行う単位認定申請のために必要な書類を保管し、留学生活に関する情報を報告していただきます。

- 各国で長期滞在に必要な書類の取得
 - ※現地政府が定める身分証明書（例：外国人登録証明書）の取得や現地の保険会社の加入など、国によって必要となりますので、事前に確認してください。
- 留学に関する各種報告書を提出
- 留学中、留学先以外の国に旅行等をする際は、事前に「第三国渡航計画書」を提出
- 単位認定関係資料の収集・保管 ※シラバス・配付資料等

5 帰国

現地の学期が終わり次第、宿舍の解約手続きを行い、帰国の準備をします。帰国後も各種書類の提出が必要となります。

- 留学終了届の提出
- 単位認定申請（成績証明書の原本が必要）
- ワールド会入会申請

留学のための奨学金

□ A. 給付型奨学金

学内奨学金		
奨学金名称	特 徴	内 容
創価大学国際奨学金	交換留学生向けの給付型奨学金	交換留学生を対象に付与する給付型奨学金。給付金額は派遣国・地域によって異なります。留学期間中の海外傷害保険費を大学が全額負担。
認定留学生学費減免制度	認定留学生向けの給付型奨学金	認定留学に合格した学生の留学期間(1セメスターまたは2セメスター)に応じてその期間の創大の学費の半額分の奨学金を給付。また留学期間中の海外傷害保険費を大学が全額負担。
海外短期研修奨学金	国際部・各学部主催の海外短期研修生、インターンシップ、ボランティア向け給付型奨学金	「スーパーグローバル大学創成支援」事業の一環として、国際部・各学部が主催する海外短期研修に参加する学生を対象に付与する給付型奨学金。最大5万円までの奨学金を付与。

学外奨学金		
奨学金名称	特 徴	内 容
独立行政法人日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援制度(協定派遣)	プログラム内容が採択されると補助対象に	日本の大学から交流協定に基づき海外の大学へ一定期間以上、留学する学生を対象とする給付型奨学金。大学単位で申請を行い採択されると派遣地域により6~10万円/月を給付。
公益財団法人佐藤陽国際奨学財団 海外派遣留学生奨学制度	奨学金の金額と項目が充実	大学間交流協定によりアジア諸国の大学に交換留学を希望する日本人学生を対象とする給付型奨学金。大学を通して個人で申請を行い採択されると8万円/月、渡航費(上限25万円)、留学一時金10万円を給付。
公益財団法人経団連国際教育交流財団 経団連グローバル人材育成スカラーシップ	個人単位で申請ができ、用途は自由	交換留学、私費留学等で海外の大学に8カ月以上1年未満の留学をする日本人学生(永住権を持つ学生を含む)を対象とする給付型奨学金。個人単位で申請を行い採択されると100万円を給付。
官民協働海外留学支援制度 「トビタテ!留学 Japan日本代表プログラム」	交換・私費留学問わず申し込むことができ、支給金額が最も高い奨学金の一つ	交換・私費留学等で海外の大学や企業・団体等に28日以上~1年以内留学する日本人学生(永住権を持つ学生を含む)を対象とする給付型奨学金。大学を通して個人で申請を行い採択されると12~16万円/月、留学準備金、授業料を給付。
公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団 派遣留学奨学生	支給金額が高く、JASSOの次に本学の採用人数が多い学外給付奨学金	半年又は1学期以上の、語学研修を含まない協定に基づく留学プログラムに参加する、学部2年生以上の日本人が対象。留学先大学で使用する言語の語学力基準あり。地域を問わず月額15万円を給付。

JASSOのサイトでもその他の留学用奨学金を紹介しています。詳しくは右記のURLまで。 https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_a/index.html

□ B. 貸与型奨学金

奨学金名称	特 徴	内 容
第二種奨学金(短期留学)	借入れをする本人に返還義務あり	国内の学校に在学中に、海外の大学・大学院へ3カ月以上1年以内の短期留学を希望する人を対象とした貸与奨学金。

貸与型奨学金に関するお問い合わせは、学生課奨学金係まで。

長期留学にかかる費用

安心して留学するためには、お金の管理が非常に重要です。2週間～1カ月程度の短期研修の場合は、10万円～50万円ほどで、半年～1年程度の長期留学の場合は80万円～300万円ほどかかります。生活費が安価なアジア圏であれば全体的に費用を安く抑えられますが、北米圏になると学費だけで1学期150万円以上かかるなど様々です。海外は日本のように安全ではないので“安全や質を、お金で買う”という感覚も忘れてはなりません。留学するにあたって必要となる事項を以下に挙げました。留学前、留学直前、留学中といった3つのフェーズに分けて、どんな支出があるのか見てみましょう。

1 留学前

① 留学申し込み費

まずは、留学申し込み費 (Application fee) です。交換留学の場合は免除される場合がほとんどですが、私費留学の場合は留学先に申し込む際に申込費用を同時に支払う場合がほとんどです。ほとんどがクレジットカードでの支払いとなります。

② パスポート申請代

留学を考えておりパスポートを持っていない人はなるべく早く近隣のパスポートセンターで申請しましょう。

③ 残高証明書発行代

残高証明書とは、学生本人もしくはその家族が、留学先の学費と生活費を支払える経済的能力が十分にあることを証明するための書類です。主にアメリカ、カナダなどの先進国に留学する場合、留学申し込み時に書類の一つとして留学先から提出が求められるケースが多く、留学先の国、大学、留学する期間などによって求められる額も異なります。例えば、約10カ月間カナダに留学する場合は200万円以上の残高証明が必要です。額については留学を希望する先や大使館等のホームページで確認ください。口座名義人は留学する本人もしくはその両親でも可能とする場合が多く、両親の口座を証明に使用する場合は、親類関係を証明するために戸籍謄本とその翻訳の提出を同時に求められる場合があります。

留学先に提出するものなので日本語ではなく英文表記で、渡航先の国の貨幣 (アメリカなら米ドル) でいくら残高があるのかが分かるように注意しましょう。また、このような公的な書類は発行から3カ月以上経過すると無効となる場合があるので、留学先に提出する日から逆算して計画的に発行するようにしましょう。

④ その他申請書類や公印確認代 (アポスティューユ)

公印確認代 (アポスティューユ) について説明します。アポスティューユとは、日本の官公署、自治体等が発行する公文書に対する外務省の証明のことです。主にフランス等のヨーロッパ圏に留学する方で、アポスティューユを留学先に提出するケースが多いです。例えば、フランスに留学する方が留学申し込み書類の一つである戸籍謄本を発行した場合、それを自分で翻訳したものを提出しても留学先に受理されず、日本にある大使館、総領事館の領事による認証、つまりアポスティューユを受ける必要があります。一枚の証明書につき8,000円以上の料金がかかるので、間違いが無いか各種ホームページで確認し、前述したとおり計画的に申請、発行を進めましょう。

⑤ 予防接種

予防接種は、特に北米圏で寮生活を予定する方は注意が必要です。寮生活は集団生活となるため集団感染が起こらないよう、渡航前に必要なワクチン接種を求め、医師が診断し記入する指定のフォームを提出するよう留学先が求めてくる場合があります。アメリカの大学では接種が完了していないとみなされた場合、履修登録が出来ないこともあるほど厳重に行っていることもあります。母子手帳などで、自分が今まで何のワクチンをいつ接種したのか、把握するようにしましょう。十分に抗体が無いと診断された場合は、早目にワクチン

を打つようにしましょう。ワクチンによっては2回に分けて打つ場合があるので、渡航までに接種を完了するためには早目の計画が必要です。

⑥ 査証申請費

査証申請費は、国によって異なりますが約2万円かかります。査証の申請のために必要な書類や費用は変更されることもあるので、よく留学先の国の大使館ホームページで最新の情報を確認するようにしましょう。

⑦ 航空券代

航空券代はシーズンによって高騰するので、航空券代を抑えたい人は比較的安い時期を狙って留学に出発するのも一つの手です。例えば、オーストラリアの2月はちょうど真夏で観光客が増え、航空券が高くなりやすい時期です。色んな旅行サイトで調べながら、航空券は片道20万円程かかると見積もりましょう。

⑧ 海外傷害保険費

日本から一步、海外に出る場合海外傷害保険費は、必須です。海外で事故に巻き込まれるリスクを考え、必ず加入するようにしましょう。交換留学、認定留学、1セメスター留学の場合は、創価大学が保険費を負担します。保険費は加入プランによって異なりますが、1年程度の留学であれば、10万円ほどの費用がかかります。多くの場合、歯の治療は保険対象外なので、留学前は必ず歯医者で治療を受けるようにしましょう。アメリカで歯の治療を保険無しで病院にかかった場合、200万円程度請求される場合もあります。

⑨ 滞在先の頭金

滞在先の頭金は、留学先によっては無い場合もありますが、寮の部屋を確保するために前もって頭金だけでも支払いを済ませるケースもあります。例えば寮費が1学期間で160万円だったとして、渡航前に80万円ほど頭金として支払い、到着後は残りの80万円を支払うといったこともあります。留学先や滞在先によって支払う額、支払うタイミング、支払い方法、締切が異なるので、よく確認しましょう。

2 留学直前

① スーツケース

留学するに際しスーツケースは必須です。航空会社によってスーツケースのサイズや重量の規定が異なるので、購入前によく確認しましょう。また、スーツケース内に危険物質が入っていると認識された場合は空港職員によってスーツケースの鍵を壊されることが許可されています。無理やり鍵を壊されて開けられたくない場合、貴重品は手荷物に入れ替え、スーツケースの鍵はかけずスーツケースベルトを付けるようにしましょう。この際、持ち物に紛失があっても補償されないので注意しましょう。もしくは、TSAロックのあるスーツケースを選ぶなどしましょう。こういったことがあるので、スーツケースには現金はもちろん貴重品やPCなど壊れやすいものは入れないように気を付けましょう。

長期留学にかかる費用

②留学先国のコンセント

留学先国のコンセントは、国によって形状が異なります。事前によく確認し、家電量販店などで手に入れておきましょう。

③空港出迎え費

留学先によっては空港まで迎えに来てくれるサービスがあります。無料の場合、有料の場合があるので、有料の場合は事前に留学先に申込と支払いが必要となります。

3 留学中

①留学先の学費

②滞在先の費用

いよいよ留学先に到着し、これから留学が始まります。留学先の学費の支払いは、渡航前に済ませる場合もありますが、ほとんどの場合は到着後に行います。到着後はオリエンテーションなどで慌たしいので、事前に支払い額と支払い方法についてはよく確認しておきましょう。学費は一括払い、学校によっては分割払いも可能です。学費が最も大きい額の支払いとなるため、海外送金で日本の口座から留学先に支払うか、もしくは学生本人が現地で銀行口座を開きそこに日本の家族からお金を一気に振り込んでもらい、そこから学費を支払うか、いずれかのケースが多いと思われます。前者の場合、送金先の情報に間違いが無いかがよく確認をしましょう。学生の区別を行うために、大抵の場合は海外送金時の備考欄に、学生の氏名と留学先の学籍番号などを入力するように指示があります。いくらを、いつまでに、どうやって送金するのかをよく家族と相談・確認しておきましょう。渡航後、現地で銀行口座を開設する場合、パスポートや留学先の学生証、初期費用として口座開設費などが求められます。この場合も、事前に留学先と相談しておき、準備すべき書類と費用、開設までにかかる日数などを把握しておきましょう。

③生活費

生活費として、食事はもちろん通学にかかる交通費、光熱費、衣類など様々発生します。留学先国の文化によっては自炊ではなく外食がほとんどである場合や、食堂の費用がmeal planとして寮費に含まれているなどがあります。

④携帯電話代

携帯電話代は、今はSIMフリーにするなど色んな手段がありますが、緊急連絡先として現地の人と携帯電話番号で繋がれる状態にしておくことも危機管理の一つとして重要です。現在、日本で使用していた携帯電話をそのまま持参し利用することも可能か、携帯電話の会社に事前に問い合わせしておきましょう。もしくは、現地でプリペイドカード式の携帯電話を購入することもできます。入金した分だけ使用できる携帯電話で、現地で使用可能な携帯電話番号も付与されるので便利です。留学先の街中やキャンパス内でも無料のWiFiが多くあると思いますが、パスワードが無いWiFiなどはデータへのウイルス感染等の危険性もあります。安全に使用できるものか、よく注意しましょう。

留学中のお金の管理

留学全体でいくら費用がかかるのか、少しイメージできたでしょうか。自分で具体的に費用を計算し、いつどのように支払うのか、トラブルがあった場合はどこに問い合わせるのか、事前に把握しておきましょう。

次に、現金の他にどのような形でお金を管理する方法があるのか紹介します。

■**現金**／出発時、到着時に必要となる出費のために(現地空港～滞在先までの交通費、銀行口座開設に必要な費用、生活費など)現金通貨で3～5万円ほどは手元に準備しておきましょう。出発前、日本の銀行や空港で、留学先の紙幣に替えることができます。日本人はじめアジア人はスリに狙われやすいので、大金は持ち歩かないようにしましょう。リスクを分散させるために、二つ以上の財布に現金を入れ、一つはスーツケースや金庫に鍵をつけて保管するなど、最低限の危機管理を行いましょ。また、服のポケットや鞆の外側にあるポケットからは簡単に抜き取られるので、財布を持ち歩く際も鞆の底など取れにくい場所に入れるようにしましょう。

■**クレジットカード**／日本と異なり海外はほとんどがカード社会です。なるべく自分名義のクレジットカードを作ってから渡航すると良いでしょう。クレジットカードはカードの種類やランクによっては安定した収入などの条件が追加されます。また申し込み資格をクリアしても、各クレジットカード会社による独自の審査に通過する必要があるため、留学前に申請する場合は、余裕をもって行いましょう。使用中は、使用上限額、毎月の締め日、支払日を確認し、不正な利用が無い利用歴も確認してください。海外ではスーパーなどでもアジア人を狙ってカードをスキミングされることがあるので注意が必要です。

■**デビットカード**／クレジットカードと異なり、使用したら即日口座から金額が引き落とされます。銀行口座を現地で開いた場合、デビットカードが同時に貰えるのがほとんどです。その場合、帰国時に銀行口座を閉めるタイミングで(任意)デビットカードも破棄されます。

■**プリペイドカード**／海外専用プリペイドカードです。銀行口座を開設する必要はなく、専用口座に入金しておくことにより、海外でショッピングをしたり現地のATMから現地通貨を引き出すことができます。入金してある分しか利用できないので、使い過ぎを心配せず利用できます。

■**現地で銀行口座を開く**／半年以上の留学をする場合、現地で銀行口座を開く方がいます。学費や滞在費などの留学資金を日本から送金し使用できるようにするためです。クレジットカードでは使用上限がある一方で、銀行口座をあけておけばその後の支払い関係がスムーズです。渡航後、現地で銀行口座を開設する場合、パスポートや留学先の学生証、初期費用として口座開設費などが求められます。

■**海外送金**／前述の“留学中の費用”で説明した通り、多額となる学費を支払う際、海外送金を選択する場面が多いと思われます。事前に留学先に連絡し、海外送金の際に必要な以下の情報を把握しておきましょう。また、銀行手数料がかかるので、その分多めに金額を上乗せする必要があるため注意が必要です。

- 受取人の英文名、英文住所
- 受取人口座番号(欧州などはIBAN必須)
- 受取人取引銀行の英文銀行名、支店名等 ※欧州などはSWIFT BIC(8桁または11桁の銀行コード)
アメリカはABA NO.(9桁の銀行コード) オーストラリアはBSB NO.(6桁の銀行コード)
- 受取人取引銀行英文住所(都市名、州名、国名)
- 送金目的(英語表記)

留学に関する諸手続き

留学に関する学内手続き

交換留学

交換留学の場合、国際課の担当者と連携を取りながら、留学先大学の入学手続きを行います。先方大学に提出する書類以外に、下記の学内書類の提出も必要となります。

□留学出発届

渡航日が決定し、航空券を購入した後に速やかに国際課に提出してください。

□在学留学届

交換留学中の学籍は在学扱いとなりますが、本学の授業の履修はしないので、留学中であることを証明するために必要な書類です。出発前に必ず教務課に提出してください。

私費留学

私費留学の場合、各自で留学の手続きを行います。休学手続きが必要となりますので、出発前に必ず下記の学内書類を提出してください。

□休学届

休学をする期間や理由を記入し、保証人の承諾(保証人本人による個人情報の自筆記入、捺印)をいただいた上で、教務課に提出してください。

□海外留学届

留学先の情報や留学期間、現地での連絡先を記入していただき、受け入れ先の受入証明書や入学許可書を一緒に添付し、提出してください。

帰国後

□留学終了報告書の提出

留学が終了し、現地での生活や学習の詳細を「留学終了報告書」にまとめていただきます。後輩のためにも大切な参考資料となります。

□ワールド会入会申請

帰国してから、創大生の留学サポートをするワールド会にぜひご入学ください。ワールド会は原則として、留学を経験した学生のみで構成される団体です。

□進路

帰国後に就職活動を開始する学生が大変多いです。留学出発前に、目指している業界や企業の募集スケジュールをよく確認し、帰国後は留学の経験を活かしながら、就職活動を勤めましょう。

留学に関する学外手続き

留学のタイプを問わず、手配をしなければならない学外手続きがいくつかあります。

出発前、出発後(現地にて)、帰国後のそれぞれのタイミングで行う手続きがありますので、ご確認ください。

□航空券

旅行代理店やインターネットでも購入可能ですが、出発時刻や到着時刻をよく確認してください。空港から宿泊先までの移動を考慮し、早朝や深夜などは避けましょう。また、途中で乗換が必要な場合、乗換の時間が十分あるかも必ず確認してください。

□海外傷害保険

交換留学の場合は国際課が手配したものに加入していただきますが、私費留学の場合、各自で海外傷害保険に加入する必要があります。出発から帰国までのすべての期間をカバーしてくれ、現地でもしっかりサポートしてくれる保険会社を選びましょう。感染症の治療やメンタルサポートなど、こういったサービスが含まれているかよく確認してください。

□査証

査証(ビザ)は現地に渡航・滞在するためにとても大切な書類となります。こちらは必ず現地に入国する前に取得する必要があります。必要な書類は国によって異なりますので、必ず各国の大使館で最新の情報を確認しましょう。国によっては、ワクチン証明書や健康診断、無犯罪証明書や外務省によるアポストイーユ認証を求められる場合もあり、各書類の取得が複雑だったり、時間がかかることがあったりしますので、余裕をもって着手しましょう。

出発後

□たびレジ・在留届

海外に3カ月以上滞在する日本人は、その住所を管轄する現地の日本大使館、又は総領事館に『在留届』を提出することが旅券法第16条により義務付けられています。在留届を提出することにより、事件や事故・自然災害が発生した際、安否の確認、緊急連絡、救援活動、留守宅への連絡などが迅速に行われます。3カ月以内の滞在の場合、『たびレジ』を登録してください。海外旅行や海外出張をされる方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録することで、滞在先の最新の安全情報などが受け取れるシステムです。

□各国で長期滞在に必要な書類の取得

日本では、外国籍の方が日本に長期滞在する際に、在留カードの発行・持参をしなければならないのですが、同様に、日本国籍の方が外国に行く場合、現地政府が定める身分証明書の所持を義務とする国もあります。例えば、ブラジルでは、RNEという外国人登録証の申請・取得が必要です。また、国によっては、現地の保険会社の加入なども求められる場合がありますので、事前に確認してください。例えば、チェコやロシアでは、日本で海外傷害保険に加入していたとしても、現地の保険会社に加入する必要があります。

□銀行口座の開設

留学中に使用する予定の生活費を現金のままで現地に持っていくことはとても危険です。生活費を管理するために、現地で銀行口座を開設することをお勧めいたします。銀行による海外送金以外に、クレジットカードで運用する方もいます。また、最近では様々な海外送金サービス(例:ウエスタンユニオン等)が存在しますので、留学先の国でも対応しているか、安全性が高いかをよく確認して、賢くお金の管理をしましょう。詳しくは「留学中のお金の管理」をご確認ください。

留学における危機管理について

海外では事件・事故・病気など想像以上に多くの危険があなたの周りに潜んでいます。また、犯罪は年々凶悪化している傾向も見られます。海外に出ると、日頃の生活からの解放感もあって、ついつい油断しがちです。こうした心のスキが、取り返しのつかない結果を招きかねません。せっかくの留学ですから、出発前には渡航先の情報をしっかりと把握し、安全のための必要な知識を身に付けておきましょう。そして、留学先では決して油断せず、常に「自分の身は自分で守る」との意識を持って、安全・無事故を心がけてください。また、海外で災害や事件が発生した際には、ご家族やご友人は、あなたが巻き込まれているのではないかと心配します。出発前に必ず、ご自身の日程や宿泊先等の連絡先をご家族に伝えるとともに、大学に定期的に連絡するように心がけてください。「知識」と「意識」をしっかりと持って、実りある留学にしてください。

渡航安全レベル(フェーズ)について

外務省海外安全ホームページには、渡航・滞在にあたって特に注意が必要な場合に発信される情報として、最新の現地治安情勢と安全対策の目安を示す「危険情報」「感染症危険情報」が掲載されています。創価大学は、この海外安全レベルをもとに留学プログラムの実施について判断しています。外務省が発出する危険情報レベルが2(不要不急の渡航は止めてください)以上の国・地域への留学はできません。

	危険レベル	感染症危険レベル
レベル1: 十分注意してください。 創価大学では、このレベル以下の地域のみ渡航可能としております。	当該国・地域への渡航・滞中に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるように勧めるもの。	特定の感染症に対し、国際保健規則(IHR)第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、渡航に危険が伴うと認められる場合等。
レベル2: 不要不急の渡航は止めてください。 創価大学では、このレベルの地域には、留学・短期研修・クラブ渡航の中止や帰国を促しております。	当該国・地域への不要不急の渡航を控え、渡航する場合は特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとるよう勧めるもの。	特定の感染症に対し、WHOの緊急委員会において、同第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」として認定される場合等。
レベル3: 渡航は止めてください。(渡航中止勧告) 創大生は全渡航禁止、途中帰国となります。	どのような目的であれ当該国・地域への渡航は控え、場合によっては、現地に滞在している日本人に対して退避の検討や準備を促すもの。	特定の感染症に対し、WHOの緊急委員会においてPHEICと認定された上で、同条第18条による勧告等において感染拡大防止のための貿易・渡航制限が認められる場合等。
レベル4: 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告) 創大生は全渡航禁止、途中帰国となります。	現地に滞在している邦人に対して、当該国・地域から安全な国・地域へ退避を勧告するもの。	特定の感染症に対し、WHOの緊急委員会においてPHEICと認定された上で、同条第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のための貿易・渡航制限が認められ、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。

※渡航途中でレベルが変化した場合も途中帰国の決定がなされる場合があります。私費留学中にも情報を確認できるよう努めてください。下記の外務省海外安全ホームページから、危険情報、感染症危険情報、安全対策情報等を必ずご確認ください。

- 外務省海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>
- 国別の危険情報 <https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/>

「たびレジ」、「在留届」に必ず登録しましょう。

現地での生活に必要な最新情報をメールで入手できます。緊急事態発生時には、登録データをもとに大使館・総領事館が安否確認・支援活動を行います。

- **たびレジ(3カ月未満の滞在)** <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>
- **在留届(3カ月以上の滞在)** <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>
- 在留届の提出は、旅券法第16条により義務付けられています。

■ 海外渡航・滞在中に関する最新の情報は外務省海外安全ホームページで確認できますので、事前に十分な情報収集を行いましょう。

- **各国の入国・行動制限措置**
https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

海外傷害保険には必ず加入しましょう。

海外での病気や怪我の治療費は、一般的に日本より高額になることが多いです。場合によっては、数百万～数千万円単位で費用が発生したり、保険に加入していないために十分な治療を得られなかったという事例があります。留学の長短を問わず、海外保険に加入することをおすすめします。渡航後の加入ができない可能性があるため、渡航前に必ず加入しましょう。

留学中の安全対策

■ 被害の約95%が窃盗などの財産犯罪です。=注意すれば防ぐことが可能です。

EX スリ・置き引き、ひったくり、クレジットカード詐欺、悪徳両替、悪徳タクシー、ニセ警官、睡眠薬強盗など。

■ 近年、コロナ禍の不安につけこむ犯行等が各国で報告されています。

EX コロナワクチン優先接種というデマの情報から金銭を要求、国際機関に扮して偽のメールを送って健康診断の予約をさせ、クレジットカード情報を盗む etc

安全のための3原則

目立たない

行動を予知されない

用心を怠らない

留学における危機管理について

一般犯罪被害防止策

■携行品について

貴重品やパスポートは、肌身離さず携行してください。室内ではすぐに持ち出せるようにしておき、放置しないようにしましょう。バッグ、リュックサック等の携行品は体の前で抱えて持ち、目の前で管理するようにしてください。スリ、ひったくりのターゲットにならないために、財布を人目にさらさないようにしましょう。

万が一被害に遭った場合に備えて、お金は分散して持つようにしてください。

■外出時

見知らぬ外国人が声をかけてきたら犯罪の始まり。相手にしないでください。

◎特に気を付ける場所：空港、ホテル、マーケット、観光地、レストラン

◎特に気を付ける場面：切符購入中、チェックイン中、現金の支払い時など

人通りの少ない所に行かないようにし夜道はなるべく避けてください。(強盗、恐喝、ひったくり防止)
海外では、車は歩行者を見ても止まらないことが多いので、要注意です。歩道の壁側を歩くようにしましょう。(ひったくり防止、暴走車両対策、車両利用テロ)

■盗難・ひったくりに遭遇した場合

荷物を盗んだ犯人は、ナイフなどの武器を持っていることがあるため、追いかけてください。ひったくりに遭ったら、手を荷物から離すようにしてください。(引きずられて命を落とす場合があります)

■宿舎における安全対策

貴重品はセーフティボックスか、指定された場所に保管して、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。貴重品をカバン、スーツケースに入れたり、室内やフロントに放置しないでください。レストランで食事中、貴重品は身につけておきましょう。

災害発生時の避難要領(火災報知器、放送は何語か)と集合場所、非常口を確認してください。

緊急時のために、引率者、ツアーガイドの部屋番号や連絡方法について確認してください。

ホテルルームドアの戸締り、二重ロックは忘れず、ドアがノックされた場合は必ずドアスコープで確認してください。

自然災害について

■日頃の備え

◎家族等に緊急連絡方法を共有しておき、事前に避難場所の確認を行いましょ。

◎報道及び関係機関から最新の情報を収集しておきましょう。

◎停電に備え、懐中電灯、ライター、ろうそく、携帯ラジオ、予備の電池等の準備と、1～2週間分の飲料水・食料を確保・備蓄しておきましょう。

◎避難することも想定し、パスポート、現金、雨具、携行用の水、食料等を準備し、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。

◎避難場所や避難コースを確認しておきましょう。

■災害発生時の対応

◎報道及び関係機関から最新の情報を収集してください。

◎現地当局からの避難勧告や指示に従ってください。また、避難後に最寄りの在外公館へ連絡してください。

◎被害が発生している地域においては、略奪等の治安悪化の可能性にも十分注意してください。

◎被災地では、インフラの破壊(電気や水等)、物資供給不足、各交通機関の乱れ、電話等通信網の断絶等が発生している恐れがあるため、被災地を訪れる場合には、情報収集を行い十分注意して行動してください。

緊急連絡先リスト

◎下記リストを参考に、緊急時に備え手元に情報をまとめましょう。



現地の滞在先住所	
現地の滞在先電話番号	
留学先の住所	
留学先の電話番号	
現地の日本大使館の住所	
現地の日本大使館の電話番号	
クレジットカード会社	
クレジットカード会社の電話番号	
クレジットカード番号	
海外傷害保険会社	
海外傷害保険の番号	
海外傷害保険会社の電話番号	
創価大学国際課(International Affairs Office, Soka University)	
住所	1-236 Tangi-machi, Hachioji-shi, Tokyo, 192-8577, JAPAN
電話番号	81 42 691 8200
メールアドレス	intloff@soka.ac.jp

留学における危機管理について

🌐 学生が遭遇しやすい様々なリスクと加害事例

リスク

スマホ操作による注意不足、インスタ映えを狙った事故等、性犯罪(被害、加害)、メンタルヘルス(コロナ禍における不安感を含む)、飲酒によるトラブル(ぼったくり、トランプ詐欺)、交通事故、水難事故。

加害事例

- ◎ SNSに投稿するために撮影禁止区域で撮影してしまい事情聴取を受けた。
- ◎ 露店で動植物を購入し、日本に持ち帰ろうとしたところ空港で逮捕された。
- ◎ 託された荷物を運んだら麻薬の「運び屋」になってしまった。
- ◎ 仕事を紹介され渡航したら、詐欺グループの「掛け子」になってしまった。
- ◎ 反政府デモに興味本位で参加した際、警察に拘束された。
- ◎ 繁華街を歩いていたところ、二人組の男に「珍しいお茶がある」と声をかけられ、少量のお茶を購入させられた。ホテルに帰ると警察官が「麻薬の取り締まりだ」と訪れ、買ったお茶を調べられたところ、実はそのお茶は麻薬であったため、現行犯で逮捕された。

※国によっては麻薬所持の密告に報奨金を払う制度があり、その報奨金目当てに旅行者をだますケースがあります。

□ 役に立つ安全対策情報

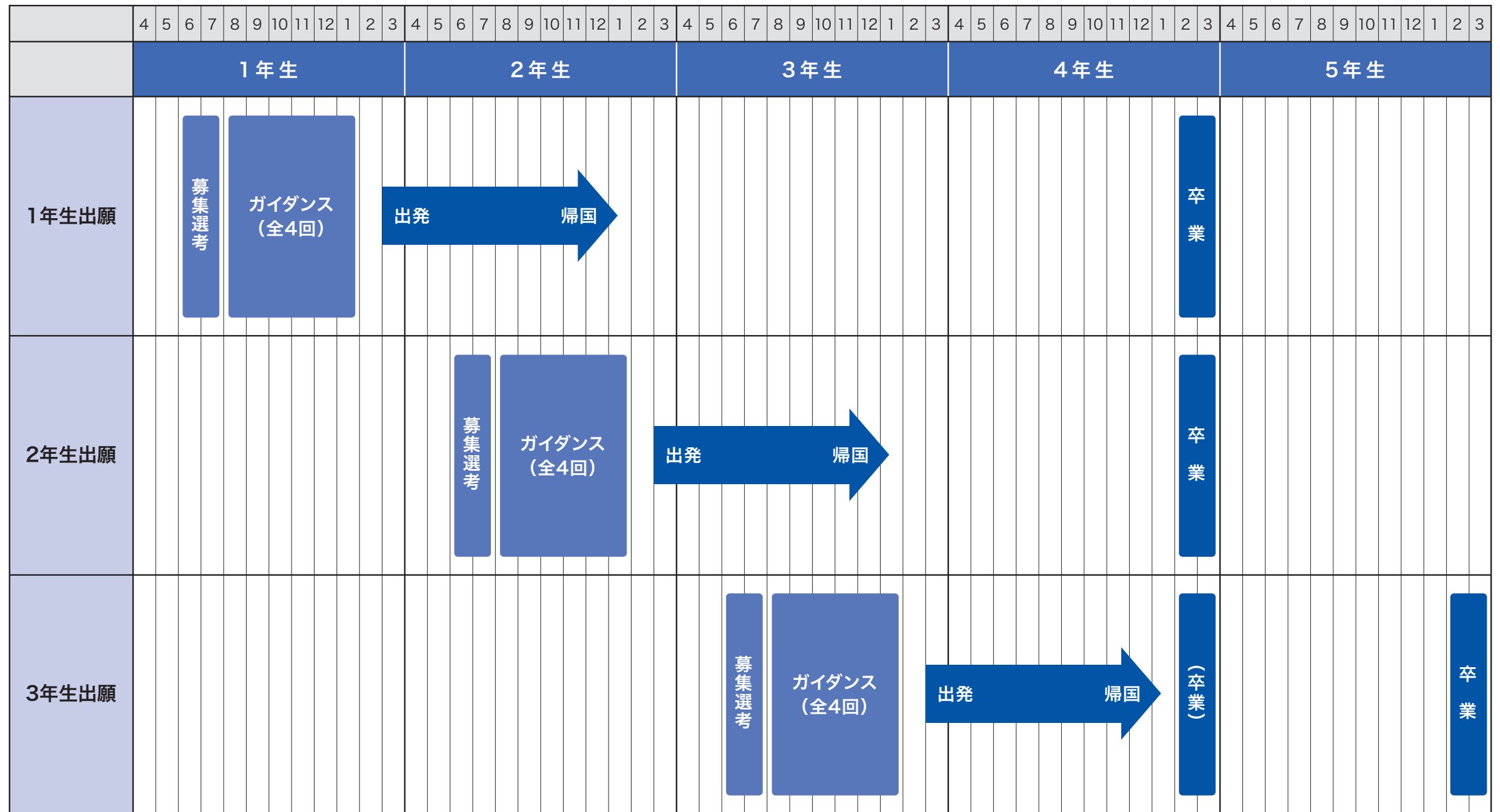
名 称	内 容
外務省海外安全ホームページ https://www.anzen.mofa.go.jp/	日本政府が収集した世界各国の情報。最新の現地治安情勢と安全対策の目安を示す「危険情報」・「感染症危険情報」が掲載されている。
在外公館リスト https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html	留学先の最寄りの日本大使館・領事館の場所や連絡先を確認できる。
OTOA 日本海外ツアーオペレーター協会 都市別安全情報 https://www.otoa.com/support/	主な国・都市の一般情報や安全情報が確認できる。
世界保健機構(WHO) https://www.who.int/en/	世界の医療・健康・衛生に関する最新情報を得られる。
厚生労働省 海外渡航者のための感染症情報 https://www.forth.go.jp/index.html	国別の医療に関する注意点や感染症の予防接種等の情報が確認できる。

□ 在外公館ができること・できないこと

事故・入院 (怪我、病気)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療機関等の情報提供、緊急移送に関する助言 × 病院や事故の相手側との交渉、犯罪の捜査、犯人の逮捕、医療費等の負担や立替え
死亡	<ul style="list-style-type: none"> ○ ご遺体の身元確認、遺体・遺骨等証明書の発給、日本への移送に関する助言、ご家族が現地に向かう支援等
行方不明	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現地警察への照会、現地事情に合った捜索方法の助言等 × 行方不明者の捜索活動
自然災害、緊急事態	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本人の安否確認、最新情報の提供、退避支援等 × 退避費用の負担
所持品の盗難 (パスポート、財布等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察への届出に関する助言、ご家族等からの送金に関する助言、パスポートの再発行または「帰国のための渡航書」の発給手続、海外送金手続に関する案内 × 金銭の供与、クレジットカードの失効手続、航空券の再発行手続、遺失物の捜索、現地警察への被害届の提出、犯罪の捜査、犯人の逮捕
事件(加害)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 弁護士、通訳の情報提供、ご家族との連絡支援 × 釈放や減刑等の要求、弁護士費用などの負担、取調べや裁判における通訳
その他	<ul style="list-style-type: none"> × 私的争いの仲介、日本の年金や運転免許証に関する手続、通訳・翻訳、外国査証や就労許可等の取得代行

留学モデルケース

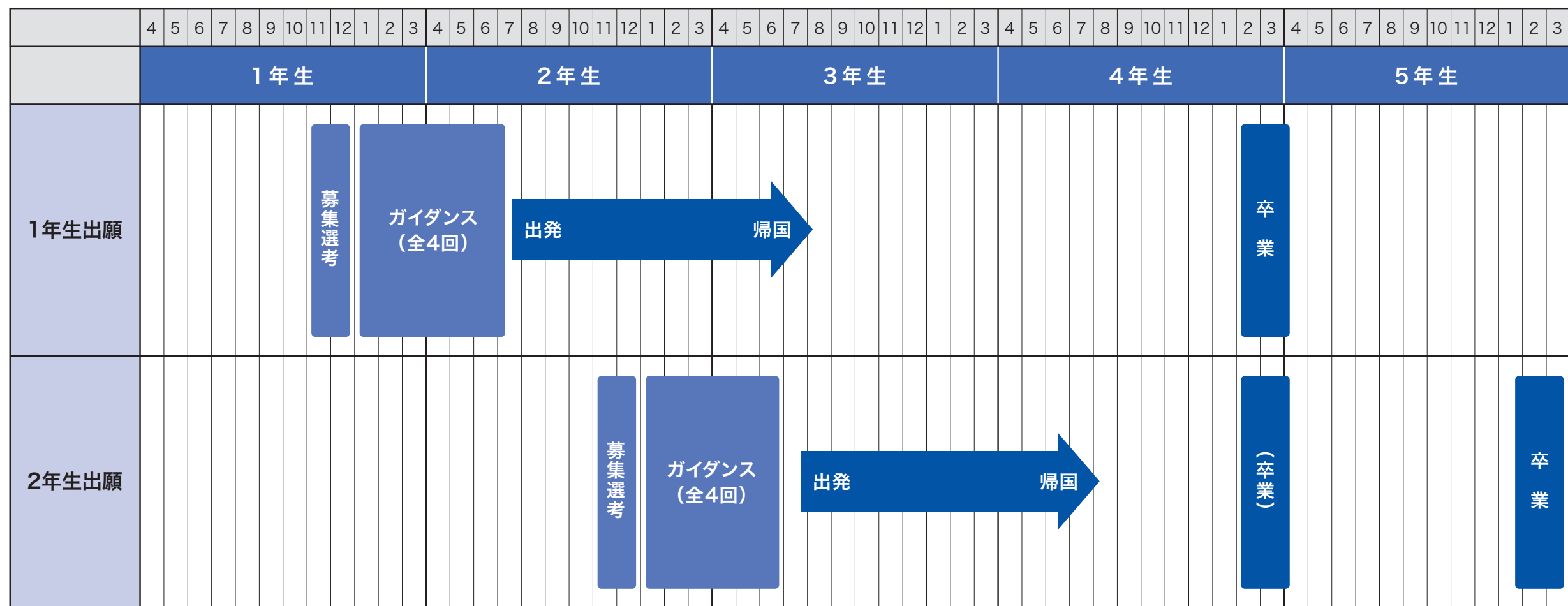
□交換留学Aグループ



※3年次以降に交換留学する場合、帰国時期によって就職活動、卒業時期に影響があります。1・2年次の時点で国際課及びキャリアセンターに相談しましょう。

留学モデルケース

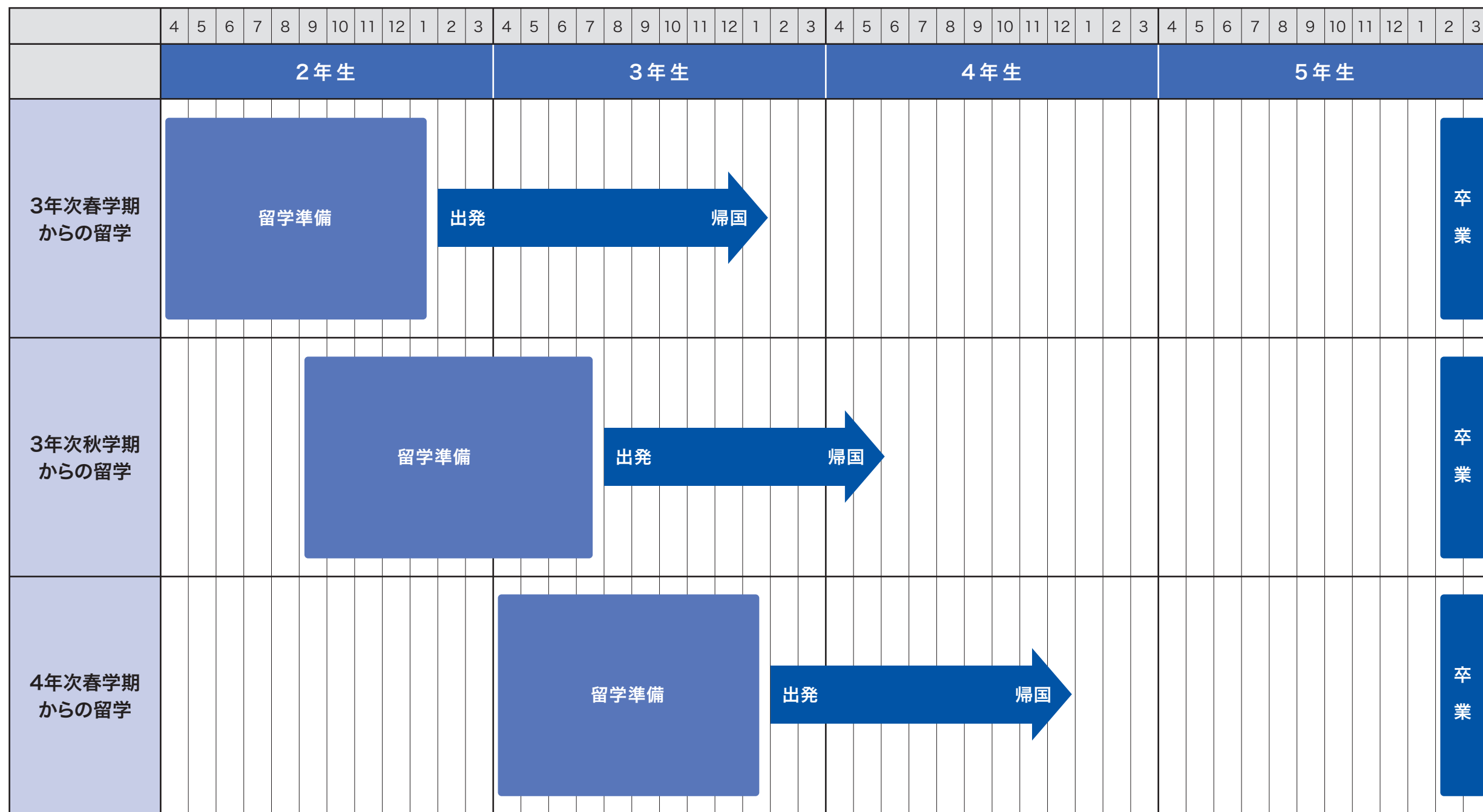
□ 交換留学Bグループ



※3年次以降に交換留学する場合、帰国時期によって就職活動、卒業時期に影響があります。1・2年次の時点で国際課及びキャリアセンターに相談しましょう。

留学モデルケース

□私費留学



※帰国時期によって就職活動に影響があります。1・2年次の時点で国際課及びキャリアセンターに相談しましょう。
 ※私費留学は創価大学へ休学手続きを行う必要があり、休学期間中は在籍料が発生します。出発前に必ず所定の手続きを行ってください(→P19を参照)

最後に国際課からメッセージ

最後まで読んでいただき、大変にありがとうございました。

この冊子が留学へのイメージが少しでも掴める一助となれば幸いです。

グローバル化やインターネットの普及によって、以前より海外が近いもの、共にあるものという感覚が強くなり、

数十年前と変わって留学へのハードルも下がってきていると思います。

だからこそ、特に創価大学生は“何のために学ぶのか、留学するのか”という目的観を深めることが重要です。

自己成長に繋がる意義ある大学生活を、教職員や同級生、先輩や後輩と共に語り合いながら実現していきましょう。

2021年4月

創価大学国際課

創価大学国際課

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 中央教育棟東棟6階

開館時間

◎平日9:30～17:00 ◎土曜9:00～12:00 ◎日曜・祝日：休館

※大学休暇期間中は窓口の時間が変動します。

電話番号

042-691-8200

メールアドレス

intloff@soka.ac.jp